

2023年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2022年11月7日

上場会社名 株式会社ナカボーテック
 コード番号 1787 URL <https://www.nakabohtec.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経理部長
 四半期報告書提出予定日 2022年11月8日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 木村 浩
 (氏名) 森地 泰寛
 TEL 03-5541-5805

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第2四半期の業績(2022年4月1日～2022年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	5,034	8.9	214		198		151	
2022年3月期第2四半期	4,623	13.0	20		41		19	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	61.42	
2022年3月期第2四半期	8.12	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第2四半期	9,759	6,974	71.5	2,830.92
2022年3月期	10,860	7,641	70.4	3,101.54

(参考)自己資本 2023年3月期第2四半期 6,974百万円 2022年3月期 7,641百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		0.00		220.00	220.00
2023年3月期		0.00			
2023年3月期(予想)				160.00	160.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,500	4.6	820	22.9	850	22.4	590	22.8	239.46

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期財務諸表及び主な注記 (4)四半期財務諸表に関する注記事項 (四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期2Q	2,602,500 株	2022年3月期	2,602,500 株
期末自己株式数	2023年3月期2Q	138,908 株	2022年3月期	138,612 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期2Q	2,463,884 株	2022年3月期2Q	2,429,008 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料のP. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第2四半期累計期間	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間につきましては、港湾、RC及び地中事業案件を中心に堅調に出件され、受注高は前年同期に比べ1,124百万円増の8,366百万円となり、売上高は同410百万円増の5,034百万円となりました。受注残高は期首より3,331百万円増の6,350百万円となりました。

損益面は、売上高が第3四半期及び第4四半期会計期間に偏る事業特性に加え、主要原材料及びエネルギーコストの高騰影響、本社移転に伴う一過性の経費により、当第2四半期累計期間では198百万円の経常損失(前年同期は41百万円の利益)、151百万円の四半期純損失(前年同期は19百万円の利益)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期会計期間末の総資産につきましては、前事業年度末に比べ1,100百万円減の9,759百万円となりました。主な減少要因は受取手形、電子記録債権及び完成工事未収入金の減1,379百万円、及び関係会社預け金の減797百万円であり、主な増加要因は、商品及び製品、未成工事支出金及び材料貯蔵品の増700百万円であります。

負債につきましては、前事業年度末に比べ432百万円減の2,785百万円となりました。主な減少要因は、賞与引当金の減210百万円、及び流動負債その他に含まれる未払法人税等の減247百万円であります。

純資産につきましては、前事業年度末に比べ667百万円減の6,974百万円となりました。主な減少要因は、配当金の支払542百万円並びに四半期純損失151百万円による利益剰余金の減693百万円であります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期会計期間末の現金及び現金同等物(以下「資金」という)は前事業年度末に比べ867百万円減の2,457百万円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況と増減の主な要因は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動で使用した資金は195百万円(前年同期は963百万円の資金獲得)となりました。資金の主な増加要因は、売上債権の減1,229百万円であり、主な減少要因は、賞与引当金の減210百万円、未成工事支出金及びその他の棚卸資産の増700百万円、法人税等の支払247百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動に使用した資金は157百万円(前年同期は83百万円の使用)となりました。この内主なものは本社移転に伴う有形固定資産の取得であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動に使用した資金は514百万円(前年同期は799百万円の使用)で、主な用途は配当金の支払いによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年9月26日に公表いたしました業績予想から修正は行っておりません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2022年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	913,259	843,036
受取手形	782,551	450,961
電子記録債権	447,846	284,452
完成工事未収入金	2,842,704	1,958,501
売掛金及び契約資産	626,225	775,533
商品及び製品	471,791	551,452
未成工事支出金	186,790	728,910
材料貯蔵品	94,100	173,099
関係会社預け金	2,412,085	1,614,475
その他	176,710	301,695
流動資産合計	8,954,065	7,682,118
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	295,095	323,330
その他(純額)	383,321	470,173
有形固定資産合計	678,417	793,503
無形固定資産	28,410	24,514
投資その他の資産		
繰延税金資産	539,085	586,197
その他	672,027	685,445
貸倒引当金	△11,865	△11,865
投資その他の資産合計	1,199,247	1,259,777
固定資産合計	1,906,075	2,077,795
資産合計	10,860,140	9,759,913
負債の部		
流動負債		
工事未払金	673,682	527,090
買掛金	241,540	306,732
契約負債	90,083	135,388
完成工事補償引当金	16,951	16,913
工事損失引当金	32,611	100,445
賞与引当金	550,000	340,000
資産除去債務	49,500	—
その他	510,370	252,160
流動負債合計	2,164,739	1,678,730
固定負債		
退職給付引当金	968,548	986,132
役員退職慰労引当金	75,375	84,035
資産除去債務	8,894	36,794
その他	725	—
固定負債合計	1,053,544	1,106,961
負債合計	3,218,283	2,785,692

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2022年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	866,350	866,350
資本剰余金	870,126	870,126
利益剰余金	6,286,150	5,592,754
自己株式	△489,062	△489,155
株主資本合計	7,533,564	6,840,074
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	108,292	134,146
評価・換算差額等合計	108,292	134,146
純資産合計	7,641,856	6,974,221
負債純資産合計	10,860,140	9,759,913

(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自2021年4月1日 至2021年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)
売上高		
完成工事高	3,510,259	3,570,091
製品等売上高	1,113,704	1,464,446
売上高合計	4,623,963	5,034,538
売上原価		
完成工事原価	2,999,299	3,263,981
製品等売上原価	649,114	915,430
売上原価合計	3,648,414	4,179,412
売上総利益		
完成工事総利益	510,959	306,110
製品等売上総利益	464,590	549,015
売上総利益合計	975,549	855,125
販売費及び一般管理費	954,711	1,069,877
営業利益又は営業損失(△)	20,837	△214,751
営業外収益		
受取利息	5,681	2,393
受取配当金	7,761	7,634
受取賃貸料	4,650	4,686
その他	2,347	3,524
営業外収益合計	20,440	18,239
営業外費用		
譲渡制限付株式報酬償却	—	1,563
その他	1	59
営業外費用合計	1	1,623
経常利益又は経常損失(△)	41,276	△198,135
特別損失		
固定資産売却損	—	2,701
固定資産除却損	45	64
特別損失合計	45	2,766
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	41,230	△200,902
法人税、住民税及び事業税	21,500	△49,561
法人税等合計	21,500	△49,561
四半期純利益又は四半期純損失(△)	19,730	△151,341

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自2021年4月1日 至2021年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失 (△)	41,230	△200,902
減価償却費	42,543	82,472
完成工事補償引当金の増減額(△は減少)	6,227	△38
工事損失引当金の増減額(△は減少)	82,568	67,834
賞与引当金の増減額(△は減少)	△400,500	△210,000
退職給付引当金の増減額(△は減少)	10,916	17,583
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△36,175	8,660
受取利息及び受取配当金	△13,442	△10,028
固定資産除売却損益(△は益)	45	2,766
売上債権の増減額(△は増加)	3,079,394	1,229,878
未成工事支出金の増減額(△は増加)	△590,801	△542,119
その他の棚卸資産の増減額(△は増加)	△61,074	△158,659
仕入債務の増減額(△は減少)	△394,203	△81,401
未払又は未収消費税等の増減額	△237,291	△198,440
契約負債の増減額(△は減少)	112,724	45,305
その他	△158,676	△11,067
小計	1,483,487	41,843
利息及び配当金の受取額	13,442	10,028
法人税等の支払額	△533,772	△247,589
営業活動によるキャッシュ・フロー	963,157	△195,717
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△6,027	△6,661
有形固定資産の取得による支出	△73,834	△154,505
無形固定資産の取得による支出	△3,459	△613
差入保証金の回収による収入	—	3,960
投資活動によるキャッシュ・フロー	△83,321	△157,820
財務活動によるキャッシュ・フロー		
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△1,088	△1,088
自己株式の取得による支出	△294	△93
配当金の支払額	△797,719	△513,113
財務活動によるキャッシュ・フロー	△799,102	△514,295
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	80,733	△867,833
現金及び現金同等物の期首残高	3,021,407	3,325,344
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,102,141	2,457,511

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(原価差異の繰延処理)

定期的な修繕が特定の四半期に行われるために発生する原価差異は、予定原価が年間を基礎に設定されており、原価計算期間末までに解消が見込まれるため、当該原価差異を流動資産（その他）として繰り延べております。

(税金費用の計算)

税金費用につきましては、当第2四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。